

令和5年度

第2回

# 佐久穂町議会報告会



令和5年5月7日13:30より

佐久穂町生涯学習館花の郷茂来館メリアホールにて

## 佐久穂町議会議長あいさつ

ご参加を頂きまして、誠にありがとうございます。

この報告会の目的は、佐久穂町議会基本条例に基づいて町民の皆さまに、日頃の議会の活動や予算等の審議状況をより深く知っていただくと共に、ご意見やご提言を直接伺い、議会審議への活用や議会運営の改善を図り、町民に開かれた議会をめざすために実施するものでございます。

それぞれの委員会で、委員長を中心に取り組みをまとめてまいりました。

少しでも議会活動を知っていただけるきっかけになればと思っております。

なお特別公演では、長野市保健所長の小林良清先生に「保健所の現場から新型コロナウイルス感染症との付き合い方を考える」を演題に、ご講演を頂きます。

本日の報告会をきっかけに、佐久穂町議会の活動に興味を持って頂くと共に、議会を身近に感じて頂き、議会についてのご理解を深めていただければ幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。



佐久穂町議会議長 石井 正行

## 13:00～ウエルカムコンサート

佐久穂町所蔵の名器スタインベルクピアノとヴァイオリンの調べ

【演奏者】 佐久穂町出身ピアニスト 須田 桃香 さん  
佐久市出身ヴァイオリニスト 矢花 優奈 さん

### 演奏者プロフィール



**須田桃香さん** 佐久穂町出身  
桐朋女子高等学校音楽科を  
経て桐朋学園大学音楽学部  
ピアノ専攻卒業。現在東京と  
長野を中心にピアノ講師、演奏  
活動を行う。



**矢花優奈さん** 佐久市出身  
桐朋女子高等学校音楽科を経て  
桐朋学園大学音楽学部ヴァイオ  
リン専攻卒業。現在はオーケス  
トラ、室内楽での活動や後進の指  
導にあたっている。

## 13:30～開会

【議長あいさつ】 佐久穂町議会議長 石井 正行

【議会議員紹介】

## 議会報告

令和5年度の佐久穂町のお金の使い方は？

【総務文教常任委員会報告】 総務文教常任委員長 高見澤 敏幸

【経済福祉常任委員会報告】 経済福祉常任委員長 佐々木 信幸

議会はどう変わった？

【議会改革特別委員会報告】 議会改革特別委員長 出浦 修身

道の駅事業にどうかかわる？

【道の駅事業特別委員会報告】 道の駅特別委員長 須田 芳明

## 14:30～休憩

【健康体操で体を動かそう！】 佐久穂町地域いきいき健康クラブ

## 14:40～特別講演

保健所の現場から新型コロナウイルス感染症との付き合い方を考える

長野市保健所長 小林 良清 先生

## 15:30～閉会

## 総務文教常任委員会報告 資料

### 【総務課】

**財産管理一般経費 8198万円** 旧西小学校跡地のプール解体工事を行います。(仮称)佐久穂町交番に提供するカラマツ材などの町産材を準備します。

**町営住宅管理一般経費 1204万円** 町営住宅の予防修繕に向け「公営住宅等長寿命化計画」を策定します。一の淵厚生住宅を解体します。

**非常備消防等一般経費 8594万円** 消防団車両(小型ポンプ付き軽積載車)2台を購入します。

**街灯管理経費 3747万円** 電球等購入代金約544万円、修理費用約1958万円。工事費約308万円、電気料約937万円などを計上します。

### 【総合政策課】

**企画財政一般経費 7116万円** デジタル田園都市国家構想交付金事業として、「森と人づくりによる魅力ある地域づくり業務」を委託します。

**情報化対策事業 7677万円** 情報系のパソコンの更新を、これまでの購入方式から、リース方式に変更していきます。すでに通知されている行事の急な中止の連絡、役場からの電話連絡に出られない場合の補足連絡などに利用するSMSを導入します。

**ふるさと納税事業 2938万円** 住民税から寄付金控除を行うためのワンストップ特例申請が、オンライン形式でも申請できるようになります。ふるさと納税の教育支援分の交付金として274万円を交付します。

**集落支援事業 344万円** 集落の話の聴き手事業など。

### 【住民税務課】

**令和5年度徴税歳入見込み 10億2969万円(対前年度 1.9%増)**

**生活環境事業 5049万円** 地域再生可能エネルギービジョンを策定します。(佐久穂町として2050年のカーボンニュートラルに向けどのように取り組むかを調査し、ビジョンを策定するものです。)

**清掃総務費 326万円** コンポスター購入補助金(購入金額の1/2補助・上限5,000円)。生ごみ処理機購入補助金(購入金額の1/2補助・上限40,000円)。以上の補助金を復活します。

**賦課徴収一般経費 2796万円** 特定小型原動機付自転車(電動キックボード)のナンバープレートを作成します。

**塵芥処理事業 1億4344万円** ごみ袋製作費として約690万円、ごみ処理関連委託料として1億3411万円を計上。清掃センターに防犯カメラを1台増設します。

## 【こども課】

**保育所一般経費 8606万円** お便りの配布、写真の販売など保護者や保育士の利便性の向上をサポートするシステムを導入します。

**児童福祉一般経費 1億5711万円** 佐久地区唯一の児童養護施設「軽井沢学園」の園舎改築に伴う分担金を支払います。

**教育委員会一般経費 4835万円** 新しく設置される「南佐久郡中学校部活動運営委員会」への負担金を支払います。

**学校施設管理一般経費 3403万円** 小中学校スクールバス駐車場へトイレを設置します。

**放課後児童健全育成事業 1952万円** こどもセンターの1階男子トイレを和式から洋式に改修します。

## 【生涯学習課】

**社会教育活動事業 1942万円** 同好会を継続させるための活動費用の一部を補助する「同好会活動継続交付金」として約130万円を計上します。

**体育施設管理事業 4060万円** 海瀬社会体育館の玄関・2階床の改修工事をします。しらかば社会体育館の駐車場工事の設計をします。

**生涯学習館管理事業 6136万円** 茂来館の中央管理システムを改修します。

**文化財保護事業 2320万円** 町内4カ所に分散保管してあるふるさと遺産を1カ所に集約します。北沢の大石棒の保存活用事業を進めます。

## 【健康福祉課】

**予防一般経費 9191 万円** コロナ禍で停滞した健康教室など健康管理事業の再開と推進のため 269 万円を計上します。各種がん検診、町民ドック、女性検診などの検診を実施します。新型コロナ抗原検査補助事業は終了しました。

**地域おこし協力隊設置事業 969 万円** 福祉分野での地域おこし協力隊事業を実施します。(県のモデル事業)

**母子保健一般事業 1966 万円** 新規として、出産・子育て応援給付金事業として 525 万円を計上します。妊婦・乳幼児健診などを実施します。

**老人福祉一般経費 1488 万円** 養護老人ホーム保護措置費として 504 万円を計上します。福祉・遠隔地タクシー・敬老事業扶助として 400 万円を計上します。今年度の新型コロナウイルスワクチン接種事業は国の方針決定により補正予算対応となります。

## 【産業振興課】

**地域おこし協力隊事業 1087 万円** 地域おこし協力隊事業として酪農ヘルパー2名・果樹栽培研修者1名を募集します。

**森林造成事業 1 億 6080 万円** 町有林の更新一貫施業や熊取作業道を永久的に林業専用道に格上げするための改良工事、松くい虫被害防除対策などを実施します。

**観光一般経費 3870 万円** 道の駅開業に向けた商工観光の振興と関係者との連携を推進します。自然園などの施設管理を委託します。

**農業振興一般経費 5017 万円** 農産物を利用した特産品の開発を支援します。

**林業総務一般経費 3502 万円** 有害鳥獣の買上に 1330 万円、木育事業では出生祝い品を制作します。

**商工一般経費 2470 万円** 商工会活動事業の補助金、創業支援事業補助金などに 2235 万円を計上します。制度資金保証料補給金など 224 万円を計上します。

## 【建設課】

**道の駅整備事業** 19億7200万円（令和5年度分） 建物建築工事費17億3500万円、駐車場施工の県負担分2億2200万円。

**河川維持改良事業** 4780万円 20ヶ所の河川しゅんせつほかの工事を予定します。

**町単土地改良事業** 1億7589万円 農業用水路のパイプライン化事業として小山用水、海瀬開田用水の継続と大日向開田用水の新規設計などが計画されています。

**道路維持改良費** 2億6578万円 財源区分は町単道路維持改良事業9038万円、辺地対策事業1億340万円、過疎対策事業7200万円。

**橋梁維持改良事業** 9227万円 橋梁長寿命化計画の策定、小松尾橋・平川原2号橋・明王塚橋の長寿命化・修繕設計及び工事を実施します。

**農地費一般経費** 2233万円 多面的機能支払交付金1433万円。集落ごとの水路などの維持管理費用を補助します。

## 【千曲病院】

### 基本方針 地域の人に信頼され、愛される町立病院をめざす

**機械購入費** 8402万円 IDリンクサーバー更新1700万円・光干涉断層計1900万円・介護医療院システム540万円など。

**近隣病院や大学病院等との連携** 新規医療体制の確保に努めます。山梨大学病院より眼科医が派遣されています。

**医療体制の改変** 3階の療養病床のうち18床を「介護医療院」に転換し開院します。（10月予定）

**MRIの導入** 3月よりMRIが本格稼働し、診療体制が強化されました。

## 【老人保健施設】

新型コロナウイルス感染症拡大による、利用者減とコロナ対策経費増などにより大幅な赤字となっていますが、5類移行を機に積極的な利用者増に向けた努力により経営改善を望みます。

# 議会改革特別委員会

委員長 出浦 修身  
副委員長 小宮山 雅則



## 地方自治の仕組み

議会改革特別委員会



## 町議会の役割・機能

議会改革特別委員会

- 1. 住民代表機能**  
住民の意見を把握し、反映する機能
- 2. 監視機能**  
執行機関の施策をチェックする機能
- 3. 政策立案機能**  
政策を立案（提案）する機能

## 議会活動の課題

議会改革特別委員会

1. 町民に議会の活動や情報を伝える
2. 意見や交流の情報を政策に活かす
3. 災害時や重大事案への体制を整える
4. 時代に即した議会体制を整える
5. 議員のなり手不足への対応

## 議会改革チーム構成

議会改革特別委員会



## 町民に議会の活動や情報を伝える

議会改革特別委員会

- 1. 議会報告会の開催**  
年度当初予算の審議報告を中心に  
毎年度5月実施を定例化する
- 2. 議会だよりの改善**  
見出しや写真活用で分かり易く
- 3. パブリックビューイングの拡充・改善**

## 住民意見や交流情報を政策に活かす

議会改革特別委員会

- 1. 議会と町民の意見交換会の開催**  
第1回目は昨年11月27日 参加者132名  
開催の定例化 毎年11月開催を決定
- 2. 各種団体と議会の交流会開催**  
やさい倶楽部や民生委員など9団体と交流  
意見や要望は議会だより・一般質問等で

## 災害時や重大事案への体制を整える

議会改革特別委員会

- 1. 災害時の議会の即応体制の整備**  
議会BCP（事業継続計画）策定
- 2. 重大事案への調査審議体制の整備**  
道の駅事業特別委員会の設置  
特別委員会の報告を基に議会全体で協議

## 時代に即した議会体制を整える

議会改革特別委員会

### 1. 議会のICT化の推進

タブレット活用によるペーパーレス化の推進

### 2. 特別委員会の改編・機能強化

広報編集特別委員会を広報特別委員会へ  
議会だよりのほかホームページやSNSの発信充実  
視察研修特別委員会を議会活性化特別委員会へ  
定例化した改革内容の実施と研修事業の強化充実

## 議員のなり手不足への対応

議会改革特別委員会

### 1. 議員定数の見直し検討

議会のあるべき姿、魅力ある議会像の検討  
その上で、必要な議員数の提案

### 2. 議員報酬の見直し検討

議員の議員活動時間の把握と他市町村比較  
活動に即した報酬の検討提案

## 道の駅事業特別委員会報告 資料

# 道の駅事業特別委員会

委員長 須田 芳明  
副委員長 西部 元和  
委員 佐々木信幸  
島崎 規子  
出浦 修身  
小宮山 雅則  
石井 正行



## 設置の経緯

道の駅事業特別委員会

【令和4年11月4日臨時会にて】

議員発議により道の駅事業特別委員会を設置

【設置理由】

佐久穂町の一大事業である道の駅事業、かわまちづくりの計画について、その方向性に関し、委託業者の運営、地域事業者、町民の皆さんの総意による事業を推進するため。

## 活動内容

道の駅事業特別委員会

- 【令和4年11月17日】委員会の基本方針の確認
- 【令和4年12月19日】町との情報交換会
- 【令和5年2月9日】検討会議
- 【令和5年3月20日】町との情報交換会
- 【令和5年3月27日】農産物直売所との意見交換会
- 【令和5年3月28日】道の駅整備事業に関する要望書を提出

## 要望書内容

道の駅事業特別委員会

1. 佐久穂町の活性化に資するための事業として位置付けること
2. 町民、町の生産者、事業者の積極的な参加を推進すること
3. コミュニティを醸成する施設であること
4. 観光案内としての機能を充実させること
5. 防災拠点としての位置づけを保持すること
6. 防犯、環境保持への対応をはかること
7. 情報の開示に努めること  
(運営管理、維持管理費、助成金等明確に示すこと)

## 特別講演 資料

### 保健所の現場から新型コロナウイルス感染症との付き合い方を考える

長野市保健所長 小林 良清 先生

## 小林 良清 先生 プロフィール

長野市保健所長

信州公衆衛生学会副理事長

同雑誌編集委員長

社会医学系専門医・指導医

日本医師会認定産業医



### 【略歴】

1984年 東京大学理学部地球物理学科を卒業

1994年 北海道大学医学部医学科を卒業

1994年～ 群馬県職員として高崎保健所長など

2007年～ 長野県職員として佐久保健所長

2009年～ 県庁衛生部健康づくり支援課長

2014年～ 佐久保健福祉事務所長・保健所長

2018年 長野・北信保健福祉事務所長・保健所長

2019年 長野市に出向し現職

# 保健所の現場から 新型コロナウイルス感染症との 付き合い方を考える

令和5年(2023年)5月7日  
佐久穂町議会報告会

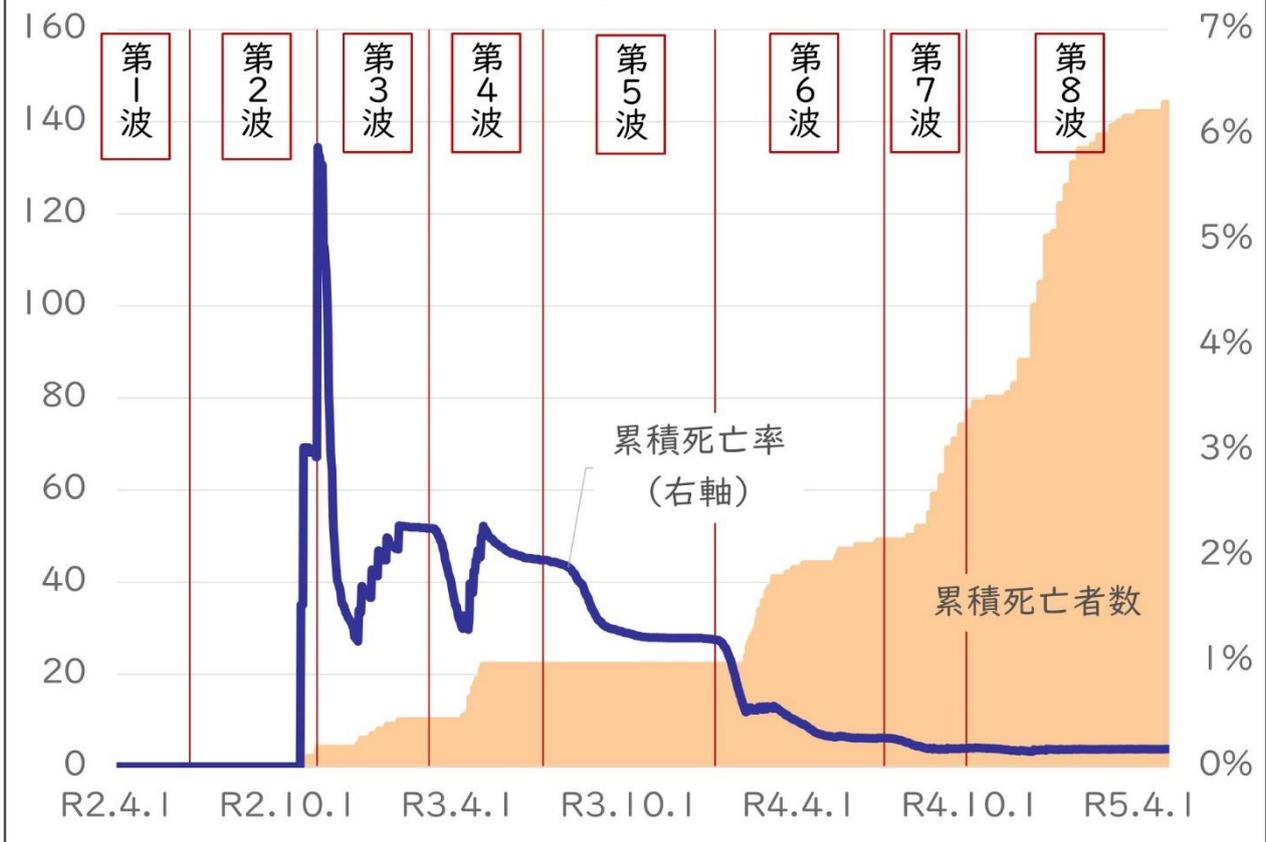
長野市保健所 小林 良清

本発表に関連して、開示すべき利益相反に該当する項目はありません。

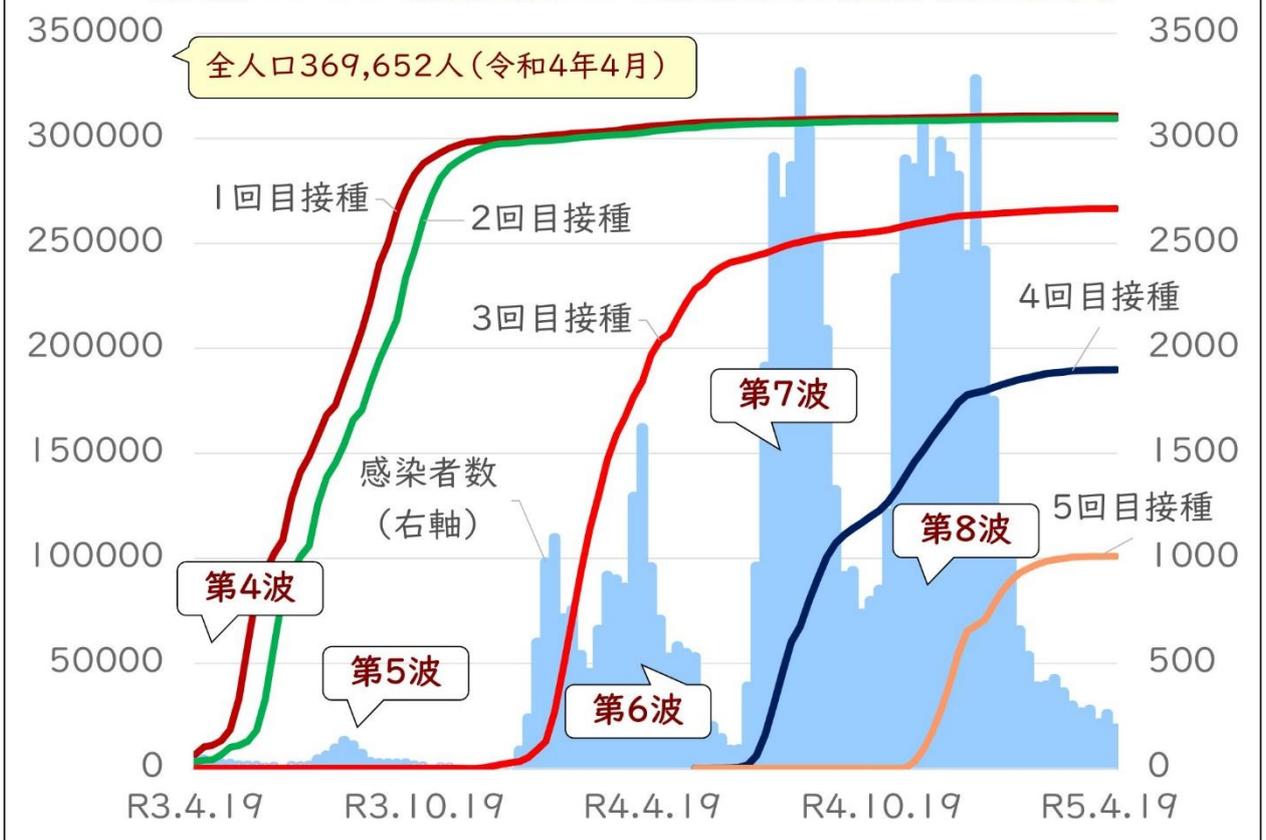
## 各波の感染者数(公表日)(長野市)

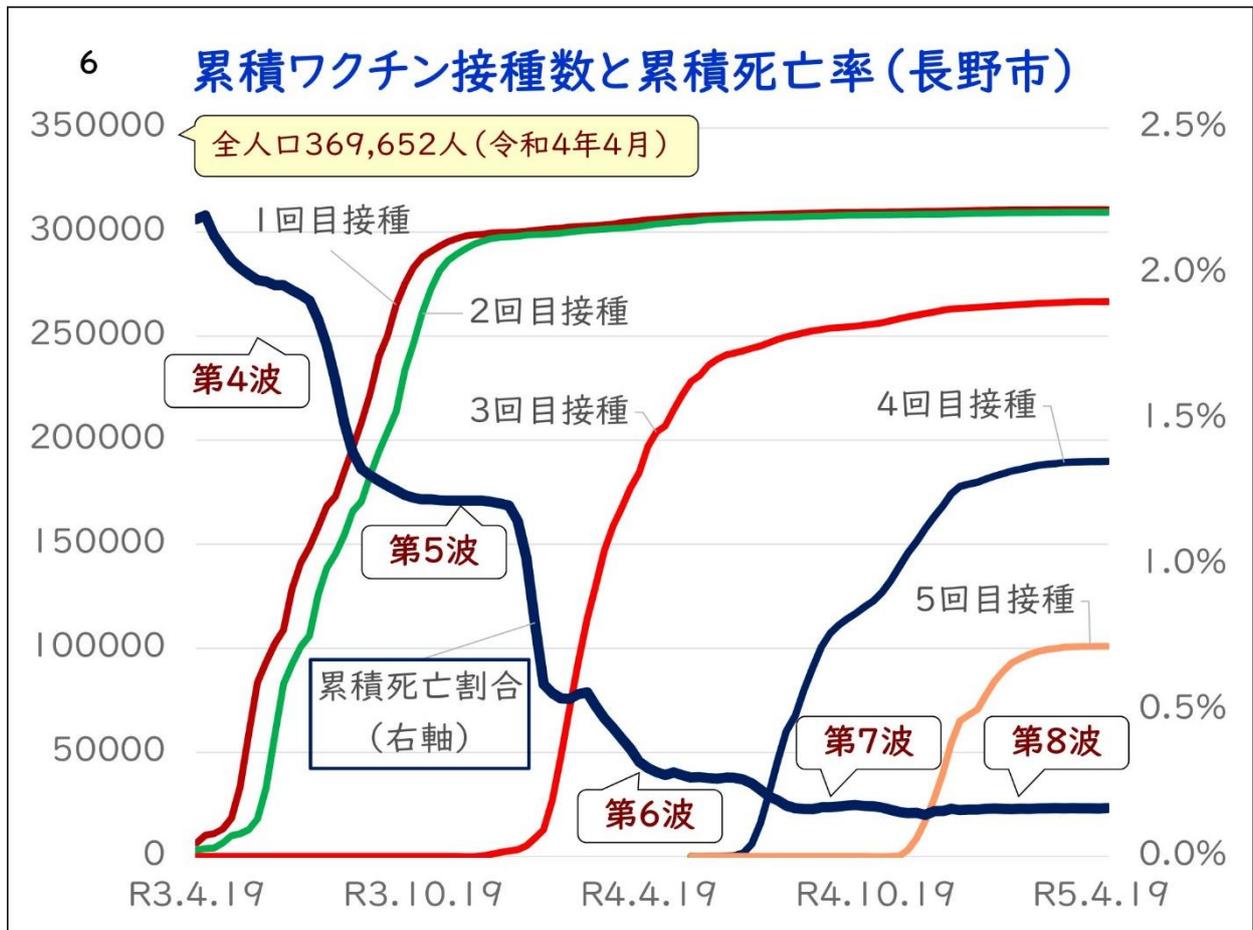
波	期間	感染者数	死亡者数	死亡率	主な ウイルス株
第1波	令和2年2/25~6/17	18	0	0.00%	従来株
第2波	6/18~10/31	50	2	4.00%	従来株
第3波	11/1~令和3年2/28	374	8	2.14%	従来株
第4波	3/1~6/30	680	12	1.77%	アルファ株
第5波	7/1~12/31	704	0	0.00%	デルタ株
第6波	令和4年1/1~6/30	16,290	27	0.17%	—
(前半)	1/1~3/6	5,453	19	0.35%	オミクロン BA.1
(後半)	3/7~6/30	10,837	8	0.07%	BA.2
第7波	7/1~9/26	25,067	25	0.10%	BA.5
第8波	9/27~令和5年4/29	43,516	70	0.16%	BA.5

### 3 新型コロナの累積死亡者数と累積死亡率（長野市）



### 4 累積ワクチン接種数と1週間感染者数（長野市）





7

## 「新型コロナの感染急拡大に対応している 保健所の現場から」令和4年2月2日

- 「保健所に大きな負担がかかっているので、保健所業務の見直しや効率化が必要」と言われているが、負担が大きくても業務を遂行することで感染拡大防止という目的を果たせるのであれば、職員は全力を挙げて取り組む。
- しかし、すでに感染は全国で急拡大を続けており、これまでの手法が成り立っておらず、「保健所の負担軽減」ではなく、「新型コロナ対応の見直し」が必要である。
- 具体的には、保健所業務の目的を「感染拡大防止」から「重症化防止」に転じ、以下の対応に切り替えるべきである。
  - 感染者の全数届出の中止、重症者・集団発生サーベイランスの実施
  - 感染者は、保健所を介さず、一般の医療の中で対応
  - 重症者が迅速に入院治療を受けられるための診療ネットワークの強化
  - ハイリスク者施設における集団的な感染事例への支援
- こうした議論が国、地方自治体、住民の間で活発に行われ、適切な対応の実現が望まれる。

全国保健所長会へ問題提起

8

## 令和4年8月に作成した対応案

- **できるだけ速やかに実施すべきこと**
  - 感染者の療養期間の短縮(5日間自宅療養+5日間要注意)
  - 濃厚接触者特定の中止
  - コロナ様症状があれば、検査しなくても自宅療養とする
    - コロナの検査は、コロナ治療が必要な場合を優先
- **10月(冬の始まりまでに)の導入を目指すこと**
  - 定点把握、重症者・入院者・学級閉鎖等の新たなサーベイランス
  - 全数把握の廃止に伴い、以下の対応を廃止 **必ずセットで!**
    - 法的入院、宿泊療養・自宅療養の要請
    - 入院費公費負担、宿泊療養・自宅療養者への物品等の提供
    - 受診相談、診療・検査医療機関、入院受入病院による特別な医療体制
      - 以降、インフルエンザと同様の医療体制とする
      - 重症者対応の医療体制の構築には保健所も関与
    - 保健所による入院調整・健康観察、療養証明書の発行

## 令和5年3月13日からマスク着用見直し

## ■ 令和5年2月10日厚生労働省通知

- マスク着用は、個人の判断に委ねることを基本とする
- マスク着用が推奨される場面
  - 医療機関や高齢者施設に入る時
  - 通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時
  - 重症化リスクの高い者が流行時に混雑した場所に行く時

## ■ 長野市の市有施設における対応(令和5年3月6日決定)

- 利用者名簿の作成、出入口の区別、定期的な消毒などを廃止
- 常時換気(機械換気など)かこまめな換気
- 体調不良者に対する入口での掲示(入らないか、マスク着用)
- 体温測定器、手指消毒器を置いてもよいが、個人の判断
- パーティションは置かなくてもよい
- 職員が市民と接する場合、お互いの距離が50cm以内などの場合にマスク着用 など

## 令和5年5月8日に5類に変更された場合の対応

対応	現在	5類変更後	備考(経過措置等)
受診相談	医療機関+自治体	一般医療機関+自治体	自治体9月まで
外来医療機関	都道府県が指定	一般医療機関	応招義務あり
検査・外来費用	保険診療+公費負担	保険診療	—
抗ウイルス薬費用	(保険診療+)公費負担	継続	9月まで
自己検査登録	自治体判断	なし	自己検査推奨継続
みなし陽性	自治体判断	未定	新「届出基準」参照
発生届	全医療機関が全該当者	なし	—
感染者数報告	全医療機関が全員	定点医療機関	インフル定点担当
療養証明書発行	自治体	一般医療機関	—
法的入院	入院必要者10日間	なし	入院は医学的判断
入院医療費	保険診療+公費負担	保険診療+月最大2万円公費助成	9月まで

対応	現在	5類変更後	備考(経過措置等)
入院医療機関	都道府県指定	一般医療機関	応召義務あり
院内感染対策	専用病棟、マスク・ゴーグル・手袋・ガウン等	専用病棟不要・個室、マスク等	大幅に軽減される
入院調整	自治体	医療機関間	9月まで自治体対応可
宿泊療養施設	自治体が設置運営	廃止	—
療養者相談	医療機関+自治体	一般医療機関+自治体	自治体9月まで
療養者物品提供	自治体	なし	—
自宅等療養期間	7日間・軽快後24時間	なし	5日・軽快後24時間 自宅療養を推奨
濃厚接触者	5日間自宅待機等	濃厚接触者特定中止	同居者マスク着用
施設内療養補助	あり	継続	適宜見直し
学校出席停止	7日間・軽快後24時間	5日間・軽快後24時間	—
学級閉鎖等	特別基準	インフルエンザと同様	—

## まとめ～これから新型コロナとどう付き合うか

### ■ 新型コロナへの考え方を変える

- 生命への影響は、インフルエンザとほぼ同じになった
- 感染力が強く、感染を抑えることはむずかしい(できない)
- 医療機関や高齢者施設などで集団発生することも仕方ない
- 新型コロナよりも大切なことがたくさんある

### ■ 個人ができることをしっかり行う

- 症状がある時には外出しない
  - 外出するときはマスク着用し、他の人との接触を避ける
- 医療機関、高齢者施設、人混みなどでマスクを着用する
- 換気や手指衛生(手洗い・消毒)にも注意する
- ワクチン接種が推奨される人は、接種を受ける
- いざという時に受きたい治療や対応を家族と相談しておく

### ■ この経験を次の新しい感染症に活かす

- 状況を冷静に判断し、感染者などを優しく支援する

# 佐久穂町議会

令和5年4月21日に臨時会が開かれ、  
議会委員会の構成が新しくなりました。

議長 石井 正行 副議長 出浦 修身

監査委員 小宮山 雅則

## 総務文教常任委員会

西部元和 高橋康徳 須田芳明



高見澤研二 副竹内達朗 長高見澤敏幸 石井正行

総務課・総合政策課・住民税務課・こども課・生涯学習課・議会事務局に関わる審査を行う委員会です。

## 議会運営委員会

小宮山雅則 高橋康徳 佐々木信幸



高見澤敏幸 副竹内達朗 長高見澤春野 出浦修身

議会をスムーズに運営するため、定例会の日程や本会議の進行手順、議会に関するルールについて話し合う委員会です。

## 経済福祉常任委員会

岡部尚樹 高見澤春野 島崎規子



小宮山雅則 副高見澤利博 長佐々木信幸 出浦修身

健康福祉課・産業振興課・建設課・老人保健施設・千曲病院に関わる審査を行う委員会です。

## 広報特別委員会

高見澤敏幸 高見澤利博 佐々木信幸 須田芳明



岡部尚樹 副島崎規子 長西部元和 竹内達朗

議会だよりの作成やホームページによる情報発信など、議会への広報に関わる活動を行う委員会です。

## 道の駅事業特別委員会

佐々木信幸 島崎規子 石井正行



小宮山雅則 副西部元和 長須田芳明 出浦修身

(仮称)道の駅八千穂高原 IC に関する事業について、情報収集や意見交換を行う委員会です。

## 議会活性化特別委員会

高見澤敏幸 高見澤利博 佐々木信幸 西部元和



小宮山雅則 副竹内達朗 長須田芳明 出浦修身

町民交流会や議員研修など、議会全体として行う活動を運営するための委員会です。

これ以外に、議会の課題について協議を行う【議会改革特別委員会】があります。

## 一部事務組合議会

### 【佐久広域連合議会】

石井正行・出浦修身

### 【佐久水道企業団議会】

島崎規子・高見澤春野

### 【佐久環境衛生組合議会】

高見澤敏幸・西部元和・高橋康徳

## その他

【都市計画審議会】 竹内達朗・高見澤研二  
 【交通安全対策協議会】 石井正行  
 【千曲病院経営審議会】 高見澤利博・出浦修身  
 【佐久穂町社会福祉協議会】 佐々木信幸  
 【青少年育成協議会】 須田芳明  
 【高速道路対策協議会】 島崎規子・石井正行・出浦修身  
 【道路整備促進期成同盟会】 岡部尚樹・石井正行・出浦修身  
 【佐久穂町スポーツ協会】 高見澤敏幸  
 【奥村土牛記念美術館協議会】 石井正行